



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 139 号

R5.12.4

文責 中西 勉



### 感動の「男川小音楽コンクール」

先週 11月30日(木)の5時間目に、5・6年生が体育館で「男川小音楽コンクール」を行いました。この試みは今年が初めてですが、音楽専科の今村先生が中心となって企画し、そして、5・6年生の担任も合唱を通してそれぞれの学級の絆を深めたいという思いから実現に至りました。

コンクールでは、5年生が「Believe」を、6年生が「Wish～夢を信じて」を歌いました。子供たちの歌声は、思っていた以上に美しく張りがあり、大きな感動を覚えました。どの学級も音楽の時間を中心に金賞を目指して練習に励んできましたが、その成果が存分に発揮できていました。コンクールである以上、順位は付きますが、その結果以上に、学級が一つの目標に向かって団結し、努力を重ねたことに大きな意義があったと思います。ここで深めた絆が、3学期の学芸会で必ず生きてくると信じています。

なお、各賞に輝いたのは次の学級です。よく頑張りました。本当におめでとうございます。

**5年生の部** 金賞：3組 銀賞：1組、2組      **6年生の部** 金賞：3組 銀賞：1組、2組

**オーディエンス賞** (6クラス中、最も印象に残ったクラスを5・6年生児童の投票によって決める賞) 6年2組



▲5年生の部 金賞 5年3組



▲6年生の部 金賞 6年3組



▲オーディエンス賞 6年2組



### 自然と戯れて笑顔になる子供たち

朝夕の冷え込みが強くなるのに伴って、校庭の木々は鮮やかに色づき、また、北風に吹かれて舞い散る木の葉も多く見られる今日この頃です。

そんな中、先週、緑化委員会が落ち葉を集めてプールを作り、その中に隠された宝を探すという楽しい遊びを企画しました。宝探しに参加した子供たちは、歓声を上げながら、とても楽しいひと時を過ごしていました。

また、4年生は、学級ごとに、市木の森で段ボールやタフロープを使って秘密基地を作り、自分たちで考えた楽しい遊びの空間を創造しました。どの子供たちにも笑顔があふれており、自然とのふれあいを満喫できた様子でした。



▲宝探しに興じる1年生



▲秘密基地を作って楽しむ4年生